

議事録の全文は、県議会ホームページからご覧になれます。

鳥取県議会



# 一般質問

6月定例会では、24人の議員が一般質問を行いました。本紙では、各議員の質問の中から、質問と答弁の要旨を掲載します。



島谷 龍司 議員

選挙区 鳥取市  
会派 自由民主党

## 県内企業育成による本県経済の発展

**問** 本県経済の発展のために、製造業に限らず第三次産業も含め、地域経済を牽引する中核的な県内企業を育成すべきだと考えるが、知事の所見を伺う。

**答** 大切なのは地場の企業を育てることであり、経営革新制度を最近始めた。未来の経済を牽引する企業について、支援制度を組み、促進計画を作ってさらに応援しようとして今動き始めた。ただ、まだ十分でないと考えており、産業振興機構などに協力いただき、様々な面で誘致企業とのマッチングを図っていく。



銀杏 泰利 議員

選挙区 鳥取市  
会派 公明党

## 手話の諸課題 空の駅、東部観光

**問** ①全国ろうあ者体育大会は①手話通訳者の頸肩腕障害(※1)、派遣会合の選別は②日本でデフリンピック開催を②空の駅、鳥取県東部観光振興推進の体制は。

**答** ①の心尽くしで感動を共有し合い、共生社会を作る機運が盛り上がる大会に①現場と話し合う②ろうあ連盟が2025年日本招致を特別決議。バックアップしたい②鳥取西道路開通等で東部観光が抜本から変わる必要。PT(※2)は統轄監をトップに、市町村や観光関係者も加え、有機的機動的な組織にしたい。



福田 俊史 議員

選挙区 八頭郡  
会派 会派自民党

## 森林管理システム 県産材需要の創出

**問** ①来年度から動き出す新たな森林管理システムは人材確保に大きな不安がある。市町村に混乱をもたらす可能性があるが対応策は②現在、整備検討中である県立美術館を県産材CLTを活用した建築物にしてみてもは。

**答** ①現在、若桜では県職員が出向し現地で仕事をしているが広域的に対処する市町村を超えた人材確保もある。市町村と話し合い方向性を出していく②県産材やCLTの活用はあり得る。CLT活用を美術館に図れるよう教育委員会と協議していく。

※1 頸肩腕障害…仕事が原因で起こる肩や腕のこりや痛み、手指の痛みやしびれの症状  
※2 PT…プロジェクトチームの略

議事録の全文は、県議会ホームページからご覧になれます。

鳥取県議会

検索

# 一般質問



福浜 隆宏

議員

選挙区 鳥取市  
会派 無所属

- ① ICTで参画意識
- ② 子どもの自主性

**問** ①道路不具合等の地域課題を市民がスマホで画像送信するとWEB地図で即座に見える化している千葉市事例を導入し、県民の参画意識を高めるには？②自主性を育むには遊びが一番。どうすればかつての環境と時間を子どもたちに返せるのか？コミュニティスクール設置を契機に、学校と地域で検討を。

**答** ①市町村とシステム開発を行ってぜひ参考にしたい②(教育長)コミュニティスクールは学校運営を協議する場だが、議題に出来る可能性はある。



澤 紀男

議員

選挙区 米子市  
会派 公明党

## 夜間中学シンポジウムの開催を

**問** 鳥取県教育審議会は夜間中学等調査研究部会を設置し、本県での方向性について明確にすることとしている。県民により広く認識してもらうためにも夜間中学についてのシンポジウムの開催を要望したが、教育長はどのような視点で取り組むのか、周知も含めて所見を伺う。

**答** (教育長) 調査研究部会の中でも夜間中学そのものの認識度が低いとの意見もある。県民の方々への周知も含めてシンポジウムの開催を検討する。今後はニーズ調査も予定している。



長谷川 稔

議員

選挙区 倉吉市  
会派 無所属

## 強制不妊手術問題と原発再稼働判断

**問** ①強制不妊手術裁判の要点は、被害者を探し当て、被害を埋もれさせないこと。調査状況や支援施策について尋ねる②島根原発3号機の新規制基準適合申請に際し、立地自治体同様の安全協定改定に向けた状況は。

**答** ①強制不妊手術の件数は23件と推定。うち21件は記録が存在。被害者の方に寄り添う手だてとして訴訟等に要する費用を支援する予算案を計上②県の安全協定に立地自治体と同様の実質的事前了解が認められるよう、改定を粘り強く求めていく。



藤井 一博

議員

選挙区 東伯郡  
会派 会派自民党

## 県立美術館、三徳山世界遺産登録

**問** ①県立美術館についてPFI(※)導入が検討されているが、地元事業者が参画できる余地はあるか②県立美術館の所管を知事部局に移すべきでは③三徳山世界遺産登録へ向けて県も更なる支援を④三徳山投入堂の選拝所について立地も含め検討すべき。

**答** ①建設や運営の中で地元事業者が参画できるよう、事業者選定の際に加点要素とするなど考慮する②美術館の最大限の効用を引き出すという観点から、所管移転も有力な選択肢となる③(教育長)支援する④検討する。



広谷 直樹

議員

選挙区 岩美郡  
会派 自由民主党

## コメ政策の今後 ドクターヘリ運航

**問** 水田農業にとって半世紀ぶりの大きな政策転換の年である。農業経営への影響はどうか。

**答** 米だけの作付でなく収入構造を変えること等で、心配していたほど深刻な影響は出ていない。

**問** 5年間の米ビジョンの目標年度が今年度末である。来年度以降のビジョン策定の考えは。

**答** 知恵を寄せ合い、現在に即した米の新しい計画を策定する。

**問** 本県ドクターヘリの運航実績、医療的効果はいかがか。

**答** 患者搬送の時間短縮など、諸効果は積み上がっている。



錦織 陽子

議員

選挙区 米子市  
会派 共産党

## 産廃、原発避難計画、砂利採取問題

**問** ①日本水道協会が国に提出した水道水源地域への産廃処分場設置規制と当面新設不許可を求める要望書への見解②県漁協淀江支所は反対声明を出している③原発避難計画の実効性は④砂利採取埋め戻しに産廃混入。

**答** ①廃棄物処理法等、法令に基づく基準を満たすか否かで判断②声明は県漁協や淀江支所の動きでないと県漁協幹部から聴取③万が一、避難が計画通りできない場合、自衛隊、警察、消防等の緊急輸送支援がある④異物混入あり文書指導し、撤去確認した。

議事録の全文は、県議会ホームページからご覧になれます。

鳥取県議会



# 一般質問



川部 洋

議員

選挙区 倉吉市  
会派 希望(のぞみ)

## 美術館のデザインとPFI(※)の両立

**問** 美術館建設で採用する予定のPFI手法はライフサイクルコストを下げるのが目的である。一方、美術館にとって建築デザインは重要な要素であるが、それはコストを引き上げる要因になる。相反する両者をどう両立させるつもりか？

**答(教育長)** 参加意向の事業者から、PFIの効果を維持しつつデザインにも配慮した提案に挑戦したいという声も聞いている。検討委員や参加意向業者の声を十分聞いて両者を両立できるように制度設計していきたい。



横山 隆義

議員

選挙区 東伯郡  
会派 希望(のぞみ)

## 教員確保と郷土愛を育む教育を

**問** ①教員の欠員による授業への支障や他の先生への過重負担増等、学校現場の状況はどうか。業務の見直し等魅力ある学校づくりを目指し、教員の確保を②地域愛を育て、定住し地域で役立つ人材育成教育の推進を。

**答** ①(教育長)欠員はあるが授業への支障は出ていない。早急に補充するよう努力している。採用内定の時期や職場環境の改善等を検討し、教員の確保に努めたい②ふるさと教育を推進し、鳥取を愛する子どもたちを育てる取組みを実践していく。



興治 英夫

議員

選挙区 倉吉市  
会派 会派民主

## タクシー等助成と民泊農家修繕助成

**問** ①市町村が行っている免許証自主返納者や移動手段のない高齢者等に対するタクシー、バス代助成を県も実施すべき②農家民泊での教育旅行の受け入れを増やすため、古民家等に限定されている修繕等の助成制度を一般農家にも広げるべきだ。

**答** ①バス、タクシーなどの自由度のある助成制度を新年度に向けて関係者と協議し考えていく②助成対象が古民家だけでは狭いので、教育旅行を受け入れる農家民泊に対して助成できるよう要綱の見直しをする。



中島 規夫

議員

選挙区 鳥取市  
会派 自由民主党

## 県教委文化財課と中学校運動部活動

**問** ①県総合教育会議は文化財課を知事部局に移管する検討に入った。所見は②スポーツ庁は中学部活動について、生徒数減で単一校活動が困難なとき複数校合同で活動できる等のガイドラインを発表した。本県の対応は。

**答** ①文化財行政と観光、地域振興等の一体的な実施で新しい価値が生まれる②環境整備には創生交付金等を活用できる。円滑な活動を願う。(教育長)関係者の意見を伺いながら年内までに方針を策定する。検討の途中途中で市町村へ情報提供しながら進める。



坂野経三郎

議員

選挙区 鳥取市  
会派 会派民主

## 動画活用観光PR 合区解消と岡崎邸

**問** 全世代が利用するYouTubeを活用した観光PR手法を確立することで、県民による鳥取県の魅力発信の気運を高めては。

**答** 鳥取県のクレジットをつけるなど、県と一体となった動画のサイト提供をしていきたい。

**問** 鳥取県は、かつて島根県に併合されていた。鳥取県再置に尽力したのが初代鳥取県議会議長岡崎平内。合区解消は、平成の鳥取県再置運動だ。岡崎邸保存活動に対する知事の所見は。

**答** 市の考え方を我々も応分の負担も含めて応援をしていく。



浜田 妙子

議員

選挙区 米子市  
会派 会派民主

## セクハラへの備え 児童虐待対応ほか

**問** ①世の中を大いに賑わせたセクハラは世界的にも追放機運が高まっている。県下の職場相談窓口100%設置を目指すべき②目黒区児童虐待死は他人事ではない。警察との連携体制は③総合療育センターはその名称から誤解を生じている。広報強化とワンストップ窓口体制構築を。

**答** ①100%設置を呼びかけたい②虐待通告を全部警察に通報するなどやり方を緊急に検討している③HPのバージョンアップに努める。窓口対応は医師会等と十分協議・連携を深めたい。

※PFI…官と民がパートナーを組んで事業を行う新しい官民連携の形態。民間事業者の資金やノウハウを活用して公共施設の整備・運営を行う手法。

議事録の全文は、県議会ホームページからご覧になれます。

鳥取県議会

検索

# 一般質問



藤縄 喜和

議員

選挙区 鳥取市  
会派 会派自民党

## 二巡目国体考え方 台湾チャーター便

**問** ①二巡目国体は島根県との協力開催との議論だったが、その後の検討状況を問う②台湾台中市との交流が活発化。その評価を問う。チャーター便を最終決定に。知事が訪台して台中市との姉妹提携を締結すべし。

**答** ①二巡目最後の2023年の大トリがきれい。国体の意義を総括する意義深い大会に②最近台中を含め交流が深まった。台北・鳥取空港間で11月1日から12月5日に7回のインバウンドチャーターが決定。私も林台中市長と会い友好提携したい。



濱辺 義孝

議員

選挙区 鳥取市  
会派 公明党

## ひきこもり支援の 体制強化推進

**問** ①地域における訪問型就労準備支援事業が2018年4月にスタートした。事業を活用し、ひきこもり支援策を強く推進すべきだ②ハートフルスペース(※)の昨年度利用者数が前年度の1.5倍と増えている。支援体制は十分か。今後の取り組みを問う。

**答** ①全市町村全域でできるようPRして更なる体制強化に繋がっていく②(教育長)利用者の状況や利用実態等を勘案しながら、施設のあり方やスタッフの体制について検討を引き続き行っていく。



西川 憲雄

議員

選挙区 八頭郡  
会派 自由民主党

## 農業試験場、林業 試験場の取り組み

**問** ①農業試験場は売れる米の改良をするのと同時に、今以上に増える休耕田対策として関西に売れる野菜に取り組んでは②林業維持の為、育林、植林技術の伝承を。また、チェーンソーの技術大会の招致を考えてみては。

**答** ①新品種開発した「鳥系93号」を品種登録中。新しい米に期待。白ネギ、アスパラと野菜系で生産を伸ばしている②コンテナ苗等の技術開発を伴う事で可能性が出てきた。人材育成の為に、関係者と協力し、まずは西日本大会の招致に結びつけたい。



浜田 一哉

議員

選挙区 境港市  
会派 自由民主党

## 民泊及び英語教育 の取組み

**問** 届出手続きが煩雑。また民泊の助成制度について、農山漁村交流型だけではなく、取組みに応じて柔軟に活用できないか。

**答** 書類の簡素化を図るよう関係部局で検討している。促進策を強化し柔軟に要綱を見直す。

**問** 受験のための英語になっている。会話に点数は不要では？

**答** (教育長)点数ではなく習熟状況の評価することになると思う。市町村と協力し、英語教育支援員という非常勤職員を採用するなど、生きた英語に触れられる仕掛けを考えていきたい。



内田 博長

議員

選挙区 日野郡  
会派 自由民主党

## 所有者不明土地へ の対応

**問** ①所有者不明土地利用円滑化特別措置法のさらなる制度構築や罰則規定も必要ではないか②航空レーザー測量の成果を活用して地籍調査に取り入れることが必要ではないか。

**答** ①自治体や所有者の不安払拭のため踏み込んだ制度構築や登記の義務化に近いものを求めていく。

②現在の測定密度で境界線を確認することは十分可能。市町村で合意形成して、レーザー測量を活用する検討がなされれば進捗率も上がる。



市谷 知子

議員

選挙区 鳥取市  
会派 共産党

## 小児医療費、風力 発電、学童保育

**問** ①就学前小児医療費無料化②消防全県一本化押付けるな③風力発電の地元意見は？住民合意のルールを④教員不足見込みと鳥大の教員養成⑤オスプレイが飛行。騒音測定器・監視カメラ設置⑥学童保育の現状を知事が見るべき⑦県住の保証人削除。

**答** ①考えていないが他県無料化情報を市町村に提供②一本化ありきでない③青谷・気高2区長が中止要望。地元合意の手法を国に要望④(教育長)120名。鳥大に協力依頼⑤中国知事会で要望⑥市町村が確認を⑦削除する。

※ハートフルスペース…鳥取県教育委員会が設置した義務教育修了後の不登校(傾向)、ひきこもりの心配がある青少年を支援する教育支援センター

議事録の全文は、県議会ホームページからご覧になれます。

鳥取県議会



# 一般質問



前田八壽彦 議員

選挙区 鳥取市  
会派 自由民主党

## パートナー県政の今後のあり方

**問** ①県民との協働の次なる一手として、企業との包括協定からのステップアップを図るべきでは②パートナー県政の第一は、市町村をまずパートナーとすべきだ。知事の所見を伺う。

**答** ①包括協定を結んでいても場合によっては別の当事者に入っただけ個別の協定を結ぶこともあり得る。相談させていただきたい②襟を正し、市町村の負担の問題など相談して決めるよう徹底していく。市町村が一番の前線に立っておられることを肝に銘じて取り組んでいく。



森 雅幹 議員

選挙区 米子市  
会派 会派民主

## 骨髄バンクでの骨髄移植の推進

**問** ドナーは55才定年で、年間何万人も登録が抹消される。若い人への啓発が必要。骨髄移植は、ドナーの仕事の理由などで、登録患者の6割しか移植できていない。ドナーが仕事を休みやすくなる等の支援策が必要。

**答** 教育機関にも協力をいただいたり、市町村など一緒になって啓発が必要。関係者と相談して展開を強める。ドナーとして骨髄移植に協力をいただけるように、職場あるいはドナー本人への、一定の所得補償など事業化を新年度考えてみたい。



野坂 道明 議員

選挙区 米子市  
会派 自由民主党

## 官民連携の現状と課題について

**問** ①水力発電のコンセッション事業者選定の際に地元業者の参画の評価項目を設けるべき②下水道の広域化・共同化に関し交付金要件になることから取り組みを加速すべき③西部総合事務所敷地の活用に関し横浜市の公有地活用の事例を参考にすべき。

**答** ①地元参入について調査の上議員の指摘通り対応したい②平成31年から5か年の次期指定管理期間の半ばには方向性を出したい③米子市とも協議し提案の定期借地権の活用も選択肢に入れ、可能性調査に向かいたい。

会派正式名称

- 【自由民主党】 鳥取県議会自由民主党
- 【会派自民党】 会派自民党
- 【会派民主】 会派民主
- 【公明党】 公明党鳥取県議会議員団
- 【希望】 鳥取県議会会派希望
- 【共産党】 日本共産党鳥取県議会議員団

## 答弁者説明

答弁者は、記載のないものは知事（各部局長の答弁も含む）。教育長は知事の部局ではないため別に表記した。

